

お客様各位

2021年1月19日
ジーエルサイエンス株式会社

HPLC カラムの Column Performance Report 記載内容変更に関するご案内

貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、HPLC・LC/MS 用充填カラムの出荷検査用 HPLC 装置の更新等に伴い、これらの製品に添付している Column Performance Report (以下、レポート) の記載内容を一部製品にて変更いたします。詳細については、下記にてご説明いたします。

今回の変更はいずれもレポートに記載している内容のみであり、接液部の材質や製造方法には一切変更はございませんので、従来通りご使用いただけます。

今後も製品の品質向上、新製品開発に努め、お客様にご満足をいただける製品をお届けしてまいります。ご賢察の上、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【1. 理論段数規格値の変更 (粒子径 1.9~2.4 μm 製品)】

出荷検査用 UHPLC 装置の更新に伴い、カラム前後の配管容量 (システムデッドボリューム) が増加し規格指標としております理論段数の値が従来の装置に比べて低くなります。

つきましては、新検査 UHPLC 装置に合わせた理論段数をレポートに記載する新規規格値といたします。



新規規格値

粒子径 1.9 μm ・ 2 μm カラム 旧規格値マイナス 2,000 の理論段数以上

例) 5020-81202 Inertsil ODS-4 2 μm 2.1 \times 50 mm の場合

旧規格値 8,000 以上 \Rightarrow 新規規格値 6,000 以上

粒子径 2.4 μm カラム (InertCore C18)

5020-17501 InertCore C18 2.4 μm 2.1 \times 50mm 6,000 以上

5020-17502 InertCore C18 2.4 μm 2.1 \times 100mm 14,000 以上

5020-17503 InertCore C18 2.4 μm 2.1 \times 150mm 22,000 以上

- ・対象製品： 粒子径が 1.9~2.4 μm の当社製 HPLC・LC/MS 用充填カラム (InertSustain Amide 1.9 μm は除く)

【2. 検査移動相条件の変更】

上記 1. の出荷検査用 UHPLC 装置の変更に伴い、一部のカラムにつきましては検査の移動相条件を、下記の通りに変更いたします。

旧条件	CH ₃ CN/H ₂ O = <u>65/35</u> (InertCore C18 以外の一部)
	CH ₃ CN/H ₂ O = <u>40/60</u> (InertCore C18 のみ)
新条件	CH ₃ CN/H ₂ O = <u>50/50</u>

- ・対象製品：
 - ・粒子径が 2 μm 以下かつ長さが 50 mm 以下の当社製 HPLC・LC/MS 用充填カラム (InertSustain Amide 1.9 μm は除く)
 - ・InertCore C18 (全ての長さ)

【3. HILIC 系カラムの規格指標変更】

HILIC 系カラムにつきましてはその保持特性より、使用する HPLC 装置、分析条件、サンプル特性等によって理論段数の値が大きく変化することが判明しております。

つきましては、HILIC 系カラムの保持特性を十分に担保するため、規格指標を保持時間へ変更いたします。

旧規格指標	理論段数
新規格指標	保持時間

- ・対象製品： 当社製 HILIC 系 HPLC・LC/MS 用充填カラム 3 種類
Inertsil HILIC, Inertsil Amide, InertSustain Amide

変更の判別： 上記 1.~3. の変更後に作成したレポートには、最終行に『Rev2.0』の記載が入ります。

Inspector by SHIBATA 2020/12/24 17:09:03
Product manager NANBA Rev2.0

変更開始日： 2021年4月1日製造分より順次実施

※ 本件に関してご不明な点がございましたら、最寄りの営業所またはカスタマーサポートセンター (04-2934-1100 土・日・祝除く 9:00~17:00) までお問い合わせください。